

1月号

三木高大

自治会新聞

発行 三木市高齢者大学学生自治会
 発行責任者 自治会会長 三木 清
 編集担当者 2年3班 小池 正憲
 2年4班 中西 富美
 発行日 平成27年1月13日

No. 107



会長の年頭挨拶



新年あけましておめでとうございます。

昨年末の降ってわいたような衆院選、2年前に続いて自民・公明の圧勝となり野党の不甲斐なさが顕著にあらわれた結果となりました。

アベノミクスとやらで、円安による株価上昇で大都会や大企業では景気が上向いたように言われているが、一方三木市のような中小規模の市町村では地方創生と銘うった政策はまだまだ効果はなく円安や消費増税による物価高や電気代アップなど生活費増に苦しんでいるのが現状です。

今年は超高齢化・少子化対策など、今までにも増して安倍政権に期待が高まる年にな

ると言われています。

なにはともあれ、田舎に生活をしている高齢者の一人ですが、日本の政治や経済問題に対し少しでも関心を持ちつつ、末年のごとく優しく穏やかに過ごせる一年にしたいものです。

さて、学生自治会活動におきましては、役員や実行委員の皆様

に多大なるご支援をいただきながら、五大大行事もあと大学祭を残すのみとなりました。成功裏に

実施されることを願うばかりです。最後になりましたが、学生の皆様におかれましては、本年もお元気で大学生活をおくられんことをお祈りいたします。

自治会会長 三木 清

教務主任 井上 達夫

大学・大学院運営委員会の報告

高齢者大学の運営委員会が12月17日、まなびの郷みずほで開催されました。

【2学期の出席状況】教養課程は88%、専門課程では園芸学科82%、健康福祉学科79%
 情報学科96%、古典学科81%、郷土史学科82%の出席率でした。

【新入学生の募集】定員75名で先着順。受付期間は2月3日(火)～2月27日(金)。

応募資格は60歳以上の市内在住者で「老人クラブやボランティア活動に参加している人、または3年生修了時までに参加する人」

【27年度の講座予定】教養課程は20回、専門課程は5学科で各16回を開催予定。

委員からの主な意見

- ご近所で助け合い(近助^{きんじよ})、ニーズに合った地域活動の推進役になってほしい。
- 大学卒業後は、老人クラブに加入してほしい。
- カリキュラムに介護等ボランティア活動を推進する科目を入れてはどうか。

12月の教養講座から

大塩の乱 決起の真相に迫る

高大14期生 下川 博 様



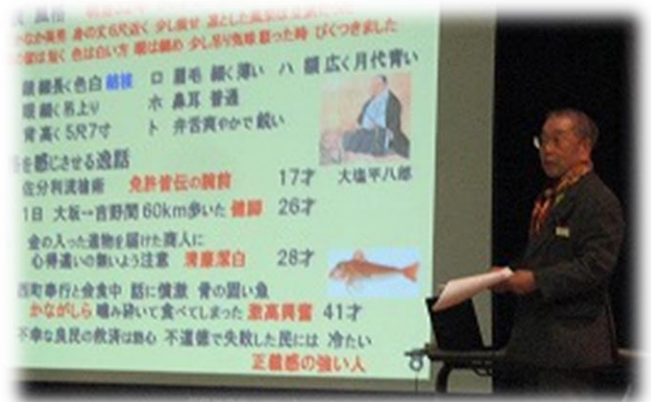
大坂町奉行与力だった大塩平八郎は、15歳から始めた「知先行後」「身分制度保護」を教義とした幕府

側の学問である朱子学から21歳で「致良知」「知行合一」「天地万物一体の仁」等の思想を核とする実践と互助の学問である陽明学に転向した。陽明学は、気骨あり行動派の彼には最もピッタリ来る学問だったのでと思われる。

38歳で隠居した後、45歳で度重なる水害や飢饉による民衆の困窮を看過できず、隠居の身ながら決起に至った。政治の中枢である江戸への出仕・活躍の道が閉ざされた彼にとって当然の結末だったと思われる。乱は失敗に終わったが、幕府の弱体化を露呈させ、30年後の明治維新とその後の自由民権運動に繋がった功績は多大であったと感じる。

現在、地震、風水害、原発、少子高齢化、地域過疎化など様々の課題がある。もし大塩ならどんな行動をとったか、一方自分はどうか等、色々と考えさせられる講義でした。

1年5班 渡邊 昶彦



講座の一コマ

専門講座だより

健康福祉学科

健康福祉学科は55名が受講、廣岡典代保健師による介護予防講座と村木満知子講師による3B体操が交互に開かれ、それぞれを月に1回ずつ受講しています。

介護予防では保健師の指導のもとスライドなどを見ながら「体の筋肉のしくみ」「転倒防止」



3B体操の一コマ

「腰、膝のストレッチ」「歯の手入れ」等実践し、健康作りの講義を受けています。体操実技では、指導士のもと全員で手を取り合い、輪になって、音楽のリズムにあわせ、体を動かし、楽しみながら体をほぐしています。

また、Ball、Bell、Belter いわゆる3Bを使い体力づくりをしています。当講座は運動だけではありません。笑いあり、親睦あり、頭を使った運動もあります。体力作りは何歳になっても遅くはありません。

2年4班 早稲田 瑞夫

第23回大学祭のご案内

大学祭まであと1カ月余りとなりました。大学祭は学生自治会活動の報告や各クラブの作品の展示並びに演技を披露することで、日頃の研鑽に努めた結果を発表する場であり、この機会を通じて学生相互の親睦を深める祭典であります。

皆様のすばらしい力作の展示、感情のこもった演技の発表等充実した楽しい大学祭にしたいとおもいます。

式典会場、展示会場の設営から後片付けまで、全て全学年での共同作業です。

皆様のご協力よろしくお願い致します。

2月21日(土)	9:00 ~12:00 13:00 ~15:30	各会場準備・展示作業 展示発表(一般公開)
2月22日(日)	9:00 9:30 9:40 10:05 15:30	実行委員・自治会関係者集合 学生着席 式典開始 演技・展示発表開始 演技・展示発表終了
2月23日(月)	9:00 ~10:45 11:00 ~12:00	後片付け 反省会

大学祭実行委員長 3年1班 木場 隼三

人物紹介

能楽の師匠

金剛流 藤田 章三 様

吉川町で能楽教室を開いておられる1年3班の藤田章三様をご紹介します。

藤田様は40歳のころ趣味を模索されていた時に金剛流の第一人者である豊嶋三千春師に出会い能楽を知り、それから先生のもとで稽古を重ね、わずか10年で師範の免状を取得されました。

そしてそのころ日本一の能舞台である東京の国立能楽堂でワキに人間国宝の室生閑師を迎え、演目「田村」をシテとして大役を演じられたことが「忘れられない思い出」と語られております。「謡」「舞」のほか「囃子」も習われており、「もっと能楽の魅力を広く知っていただきたい」と稽古と指導に励んでおられます。

能楽は声を出すこと、体を動かすことで体によく、若返りの健康法であると言われておりました。興味のある方は一度稽古場を見学されてはいかがでしょうか。

見学される際は電話でご一報くださいとのことでした。

連絡先 0794-72-0752(ご自宅)

取材 1年3班 岩瀬 源太郎



仕舞「玉之段」を演じる藤田さん

クラブ紹介

写真クラブ

平成8年に大石京二顧問により創部された写真クラブは、講師2人、在校生部員17人、OB部員20人の39人です。

昨年のトピックスは、(1)写真集「美しき郷播州三木」(1月発行)が市制60周年で評価を受けたこと(2)写真集の波及効果もあって8人の1年生部員を迎えたこと(3)「3年経てば違った目で写真の指導を受けることが大切」(山本治之講師)により、本校OBでもある写真歴50余年の川端昭延講師の2人による研修体制になったこと(4)東・北播磨高齢者のつどいで不二志ほみさんが銀賞に選ばれたこと(5)昨春卒業の林明夫さんが小野市展で市長賞の栄に輝くなど展示会で入選作が多く生まれました。

「写真はお金がかかる」との声もありますが、Camera Eyeによって関心や興味が広がり、心身機能の低下を遅らせる効果は絶大です。また、自治会の写真記録、ホームページの作成や情報化の推進、自治会新聞の編集・発行の役割も継続して果しいと思っています。



不二さんと受賞の作品

撮 影 会	第2水曜日	1日
定例会・写真研修	第3水曜日	午後
写真展	みっかいホール	
	さんさんギャラリー	
出 展	市町の写真展など	
	高齢者のつどい	

写真クラブ部長 4年3班 廣田 隆二

歌謡アカシアクラブ

現在部員数17名とコンパクトなクラブですが、藤島千子先生の一人一人に対する丁寧なご指導のもと、第一、第三金曜日に研修室3で、主にポップスを中心に練習に励んでいます。

今年度は年2回のボランティア(デイサービス自由が丘、緑が丘ひまわり)の他にも、藤島先生主催の発表会、外部の他クラブとのジョイントコンサート、卒業生との合同発表会、市民芸能発表会、大学祭と、練習成果の発表の場も広がっています。

今後は2月に開催される大学祭に向けて更なる練習に励んでいきます。

大学祭当日には練習の成果が遺憾なく発揮出来るようにご声援いただければ幸いです。

因みに12月の課題曲は、男性は「花の遺言」(小田純平)、女性は「別離～さよなら～」(早瀬ひとみ)でした。馴染が無い歌手かもしれませんが、良い曲ですよ。一度練習風景をのぞいてみてください。



ボランティアを終えて

歌謡アカシアクラブ部長 3年5班 澤 比佐子

自治会新聞は、三木市高齢者大学ホームページ【<http://koureisyadaigaku.cccp.jp>】からもご覧いただけます。